

京都市地域・多文化交流 ネットワークサロン通信

発行日 2021年7月31日 編集・発行 京都市地域・多文化交流ネットワークサロン 第37号

10年間の最大の成果

2010年3月28日、当時建設中であったネットワークセンターの北東にある北岩本児童公園に「主権回復を目指す会」と名乗る団体が集まり、拡声器による大音量で聞くに堪えないヘイトスピーチを繰り返しながら、朝鮮初級学校を目指して行進をおこなった。彼ら約50人に対して、機動隊300人が護衛し、それをヘイトに反対する人たちが取り囲むという異様な光景だった。差別を公然とおこなう彼らの行動に、私は怒りと共に、「いたいこの世の中どうなってしまったんだ」と薄気味悪い恐怖感を感じた。このデモの後、さらなる攻撃が東九条に加えられる可能性があったため、さまざまな団体から有志が集まり、今後の対策のために何回かの会合が持たれた。しかし、有効な対策を講じることができなかったばかりか、些細な意見の違いから、口論になることさえもあった。差別をしてくる者が目の前に迫っているのに、バラバラでひとつにまとまることができなかったのである。京都市地域・多文化交流ネットワーク促進事業（以下ネットワークサロン）は、公募型プロポーザルを経て、2011年7月1日から開始された。委託された業務内容の中に、さまざまな団体にイベント等への協力・参加を呼び掛けることによって、団体の活動の発展や団体間の交流を促進することが謳われている。さまざまな団体がネットワークサロンに登録し、ネットワークサロンを活用していただき、団体同士の交流もおこなわれているのは、このことを根拠に進められている。そして、東九条春まつりを始めとするネットワー



東九条ゴミコロリ

クサロンの事業では、団体同士の連携がなければ実施は不可能になってきている。東九条が攻撃をされた時には、団体間の交流が皆無であったが、現在では団体同士の連携が日常的におこなわれるようになったことが、ネットワークサロンの10年間の活動の最大の成果ではないかと思っている。（前川 修）

京都市地域・多文化交流ネットワークサロン おかげさまで10周年をむかえました



京都市地域・多文化交流ネットワーク促進事業（以下、ネットワークサロン）は公募型プロポーザルで希望の家（カリタス会）が受託し、2011年7月1日にスタートしました。東九条では、在日コリアンをはじめとする国籍や文化的背景が異なるさまざまな人々が共に生きるために、地域交流や多文化共生を促進するための取り組みが行われてきました。ネットワークサロンでは、この地域性を活かしながら、東九条内外で地域交流や多文化共生に取り組まれている団体に登録団体になっていただき、それぞれの団体がより活性化するためのお手伝いや、団体間の連携・交流を深める活動を行っています。

現在の登録団体

2021年度の登録団体（計62団体）を登録順にご紹介します。

のぞみの園ボランティア／京都・東九条CANフォーラム／希望の家カトリック保育園／総合福祉施設東九条のぞみの園／日本自立生活センター（JCIL）／柳原銀行記念資料館／東九条まちづくりサポートセンター（まめもやし）／東九条市民文庫／京都YWCA／エルシステム無償の音楽教育推進協会／カトリック聴覚障がい者の会・京都グループ／

ものづくりスペースみんななかま／共同作業所みやび／京都外国人高齢者障害者生活支援ネットワーク・モア／反貧困ネットワーク京都／NPO社会労働センター／NPO法人京都コリアン生活センターエルファ／京都市南区地域包括支援センター／きょうと労働相談まどぐち／NPO東アジアの鉱山史を記録する会（マインの会）／京都パグアサ・フィリピンコミュニティ／開発教育研究会／特定非営利活動法人京都暮らし応援ネットワーク／希望の家児童館／外国人女性の会パルヨン／東九条地域における医療・福祉のネットワークを発展させる連絡会／故郷の家・京都／南同胞生活相談総合センター／東九条マダン実行委員会／アイヌ・沖縄を考える会／ギャマノン京都はんなり／京都文芸同（在日本朝鮮文学芸術家同盟）／希望の家 障害のある中高生のタイムケア事業所れいんぼう／地域福祉センター希望の家／京都国際交流合唱団／NPO法人HOPE300／FETJ／京都市居宅介護等事業連絡協議会／ピープルファースト京都／Japinong Sessionista／NA響グループ／日本自立生活センターワークス共同作業所／認定特定非営利活動法人京都DARC／朝鮮学校と民族教育の発展をめざす会・京滋（こっぼんおり）／Dance&People／バザールカフェ／BRDG／NPO法人シンフォニー・京都／真狩京都／一般社団法人ちいきの広場光／京都市交通局部落問題研究会／特定非営利活動法人東九条地域活性化センター／ヒューマン・ソサエティ研究会／障害者防災会議／RAWAと連帯する会／社会福祉法人イエス団愛隣館研修センター／Deaf LGBTQ Center／一般社団法人アーツシード京都／AA京都スマイルグループ／九条劇／カラフル／NPO法人スウィング

京都市地域・多文化交流ネットワークサロンホームページ（<http://www.kyotonetworksalon.jp>）の「登録団体の紹介」で、各団体のHP、SNS情報をご覧ください。

10年の振り返り

ネットワークサロンができた頃、各々活動していた団体が、団体登録をされ年月を重ね、今ではあたりまえのようにつながっていることに驚くと同時に、大きな喜びを感じます。また、フィリピンコミュニティ、依存症者やその家族、LGBTQ、芸術家など、多くの方々、団体との出会いがあり、ネットワークサロンでの関わりが幅広く、より豊かになっています。それを一番感じられる場が、登録団体のみなさんが実行委員となって企画している「東九条春まつり」です。今までの取り組みを振り返ると、人が集まることをひとつの目的としてイベントや学習会を企画し、交流してきたことがわかります。コロナ禍で、あらゆる催しが中止になってしまいましたが、その中で生まれた清掃活動「東九条ゴミコロリ」は、毎回、活気のある活動となっています。



東九条春まつり



卓球バレー大会



東九条夏まつり



東九条夏まつり



料理教室



料理教室



東九条音楽祭



東九条ゴミコロリ

コロナ禍における取り組み

コロナ禍で、ネットワークセンターの造りを活かして「できたこと」が展示です。事業開始当初にピクチャーレールを設置したことで、廊下を全面使って作品や写真を飾ることができます。また、南北に出入口があり、風が通り抜けることで、コロナ禍で好都合の展示会場になります。緊急事態宣言中は避けなければいけませ



んでしたが、昨年度の「東九条マダン'20」の展示以降、さまざまな展示を行ってきました。6月21日から7月17日に、NPO法人京都コリアン生活センターエルファの展示「写真で振り返るエルファ20年」が開催されました。本来なら、盛大にエルファ設立20周年のお祝いをされるはずでしたが、コロナ禍で、企画がことごとく中止になりました。写真展も延期になっていましたが、やっと開催が実現しました。懐かしみながら感慨深そうに写真をご覧になっている方々の姿に、20年のエルファのあゆみへの思いが詰まっていることを感じました。7月24日から8月13日には、「季節はずれの東九条春まつり展



示」が開催されています。東九条の凌風学区の子どもたちの作品や、登録団体のみなさんの作品や活動紹介が壁一面に並んでいます。さらに、8月21日から9月6日には、ワークス共同作業所の「アートフェスタ2021」、秋には「東九条マダン展示」と続きます。また、Facebookなどでご案内、ご報告させていただきますので、ぜひご注目ください。

研修会

毎年、ネットワークサロンには多くの学生が研修、または主に「多文化共生」をテーマにした研究や調査の相談に来られます。研修や調査を通して出会った学生が、ネットワークサロンのイベントや東九条地域のイベントに参加することもあります。その後、就職や帰省で京都を離れる学生であっても、ネットワークサロンでの出会いを経験したことが今後活かされることを期待しながら関わっています。

研修ではまず、ネットワークサロンから「東九条と





歴史学習



歴史学習

希望の家の歴史」（ネットワークサロン通信第25号と第26号に講演録を掲載し、ネットワークサロンのホームページで読むことができます。）と「ネットワークサロン事業」についてお話しています。「ネットワークサロン事業」については、京都駅東南部エリア活性化方針にも書かれているように、「幅広い多文化共生」ということばを使いながら、国籍やルーツに限らず、障がいのある人や依存症者、LGBTQ、高齢者、子どもなど、あらゆる背景を持つ人々が知り合い、交流し、つながるための活動を紹介しています。登録団体のみなさんには、学生が希望する内容に沿ったお話をしてくださる方に講師依頼やインタビューのお願いをしています。「在日コリアン」「多文化共生」をテーマに希望される方が多いのですが、それはこの10年、変わっていません。「多文化共生社会」がすべての人が生きやすい社会とするならば、まだまだ私たちの活動を地道に続けていく必要があると感じています。登録団体のみなさんと協力しながら、これからも歩んでいきたいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。（宇山 世理子）

〈登録団体のみなさまからのコメント〉



10周年おめでとうございます！東九条にサロンが誕生したことで、エルファの活動は広がり、さらに多くの人との交流も生まれました。春まつりが始まり、東九条地域・多文化交流夏まつりでは地域で活動されてこられた方ともつながることができました。施設をお借りして、エルファまつりや20

年写真展等のイベントを開催させていただいています。これからも、多文化共生が息づくまち、東九条でともに活動を続けさせてもらいたいと思います。

(京都コリアン生活センターエルファ 鄭明愛)



ネットワークサロン10周年おめでとうございます！サムルのたまごにとってはネットワークサロン主催の春まつり、東九条で育ったメンバーにとって唯一無二の舞台。いつも笑顔で迎えてくださるスタッフの皆さん、交流の場を提供していただき本当に感謝しています！これからも未長く、私たちの交流の場でありますように！

(東九条マダン/サムルのたまご 李奈美)

10周年おめでとうございます。東九条まつりをお手伝いさせていただくことで色々な方との出逢いが拡がり、今ではマダンや東九条ゴミコロリなど深い関わりになっています。いつも宇山さんの行動力には感心させてもらっています。これからも地域の方との関わりを大切に、希望の光を灯し続けて欲しいです。(京都DARC 笠嶋敏)



多文化ネットワークサロン設立10周年本当におめでとうございます。この10年、JCLの東九条地域での活動を振り返ると、多文化ネットワークサロンのみなさまのご協力が非常に大きかったと痛感する今日この頃です。また、年々共に活動する内容の幅や広がりも増しており、その輪をさらに広げていきたいので、今後ともよろしくお願いたします。

(日本自立生活センター事務局長 下林慶史)

ギャマノンの会場を求めてサロンにたどり着き、職員の方が温かい眼差しで話をきいて下

さったことを思い出します。今もさりげない心遣いありがとうございます。仲間の誕生会にシスターが飛び入りで一緒に歌ったこともありました。一步入ると聞こえる大勢の声や様子に和み心が解放されます。通えるこの場所に感謝します。（ギャマノン京都はんなり）

京都文芸同として団体登録させて頂き、舞踊レッスンを始めて10年近くなります。その間、祭りのステージ舞台などで踊りを披露させてもらったり、地域の方と交流もできました。これからも、色々な場で交流の場を持てるよう、京都文芸同として積極的に参加していきたいと思います。地域のみなさまにも、もっと朝鮮舞踊を知ってもらいたいと思います。

（京都文芸同 李崇華）



The Japinong Sessionista, that has had a good time with you through music, is celebrating it's 10th anniversary. We are deeply appreciate to the staff of Kibou-no-ie for providing us a wonderful place and memories. The bond between Filipino and Japanese has expanded from here. Let's continue to play the rhythm of love and happiness together.

音楽を通して、皆さんと共に楽しい時を過ごしてきた ジャピノン・セッションスタが結成10周年を迎えました。素晴らしい思い出の場所を提供いただいた「希望の家」の皆さんに心から感謝しています。フィリピン人と日本人の絆はここから広がりました。これからも皆さんと一緒に、愛と幸福のリズムを刻んでまいりましょう。（JAPINONG SESSIONISTA）



皆さんに心から感謝しています。フィリピン人と日本人の絆はここから広がりました。これからも皆さんと一緒に、愛と幸福のリズムを刻んでまいりましょう。（JAPINONG SESSIONISTA）

編集・発行 京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

□所在地：601-8006 京都市南区東九条東岩本町31

□tel：075-671-0108 □fax：075-691-7471

□開館時間：9時～17時 □E-mail：info@kyotonetworksalon.jp

□webサイト：http://www.kyotonetworksalon.jp

□JR京都駅八条口・JR京阪東福寺・市営地下鉄九条駅より徒歩15分

□京都市バス202・207・208系統 九条河原町より徒歩10分

16・84系統 河原町東寺道より 徒歩1分